

勝幡駅周辺整備事業

質問

勝幡駅周辺整備事業が平成24年度から駅の北側から始まり、ロータリー、地下道、トイレ、あずまやなど、工事が徐々に出来上がっているが、現時点の進捗状況と、また、25年度の工事予定は。

経済建設部長

駅北側は、地下道の横断道の延伸、ロータリー工事とその取り付け道路、街路工事、広場などの土木工事とモニュメントの関係。そして、建築工事においては、トイレ、あずまやで、シエルターについては、新しく駅舎の建設を名

鉄側から聞いているので、その工事の関係から、来年度に

施工を考えている。駅北側については、一部を残し、24年度で完了の予定。進捗率については、本年度までの予定で約80%。

25年度の工事予定の関係は、駅南側の交通広場全体と、駅北側のシエルター、そして

駅南側の駅舎設置を鉄道事業者へお願いしている。平成25年度においては、勝幡駅周辺整備事業はすべて完了する予定。

質問

昨年6月議会でバスがロー

タリーを回ってまた戻るといふ返答だったが、その後の検討は。

経済建設部長

現地を確認し、1号線に出られるかバスの軌跡を確認した結果、交通規制がかかっており、左折のみだが、可能であると警察とも確認した。また、ピアゴの北の規制は、警察と協議をしてマイクロバスが通れるよう規制解除をお願いし、8月ぐらいから開放できるよう、確認している。



近藤 健一 議員



整備された勝幡駅前

地域要望の達成率は

質問

地域要望は、市民には一番身近で、一番行なってほしいことだ。平成24年度も同じくらいできるか。また年度別の施工率は。

経済建設部長

地域内側溝、舗装工事は要望箇所を現地確認をして、予算の範囲内で施工を行なう。予算ベースでは、24年度、25年度同じように、前年並みの工事を予定している。施工率は、23年度、側溝工事は32.7%、23年度舗装工事は30%、24年度は年度途中で確定ではないが、側溝工事は32.8%、舗装工事は26.4%の予定だ。

その他の質問

市の巡回バスの運行について